今回の地震では、一般住宅や事業所などに加え、町の公共施設も大きな被害を受けました。

鏡石まちの駅「かんかんてらす」では、陳列してあった商品が床に落ち、びん類などが割れたほか、調理器具が破損するなどして、地震発生の翌日は臨時休業を余儀なくされました。

また、町図書館では敷地内のインターロッキングが隆起し、地震の揺れで本棚から蔵書が飛び出すなどの影響を受け、町民プール「すいすい」や鳥見山体育館といった体育施設の被害も多数確認されています。

このほか、笠石の「農村婦人の家」では、サッシが全て外れ、内部の損壊状況も激しく、現在も利用できない状況となっています。

商品などが床に散乱した「かんかんてらす」の店内

# 公共施設 臨時休業や利用不能に

サッシが外れ、ブルーシートが掛けられた「農村婦人の家」

インターロッキングが隆起した町図書館

鏡石保育所では戸が倒れ、ガラスが飛び散る等の被害

天井の一部が崩落した保健センター

揺れにより蔵書が本棚から飛び出した町図書館内

## 地震発生からの主な対応記録（2月24日時点）

| | |
|---|---|
| 13日(土) | ● 23時7分、福島県沖を震源とするマグニチュード7.3、最大震度6強の地震が発生。鏡石町では震度5強を観測。<br>● 23時17分、町役場内に町災害対策本部を設置。<br>●笠石高架橋をはじめ、危険箇所の通行規制を実施。 |
| 14日(日) | ● 0時30分、第1回対策本部会議を開催。<br>● 1時、鏡石一小あやめホール等に避難所開設。各集会所も行政区長らの協力を得て避難所として開設。<br>● 2時、第2回対策本部会議を開催。<br>● 4時46分、町内の一部で発生していた停電が解消。<br>● 6時4分、第3回対策本部会議を開催。<br>● 7時、町職員、消防団による町内全域の建物、道路等の被害状況確認を実施。<br>● 10時2分、第4回対策本部会議を開催。<br>● 11時、町内の水道供給量の低下により、同日18時まで計画断水を実施。それに伴い、鏡石一小敷地内の耐震性貯水槽、いわき市、須賀川市から派遣の給水車を利用して給水作業を実施。<br>● 13時、鳥見山公園北側駐車場において、災害ごみの受け入れを開始。<br>● 16時2分、第5回対策本部会議を開催。 |
| 15日(月) | ● 9時、第6回対策本部会議を開催。 |
| 16日(火) | ● 9時、第7回対策本部会議を開催。 |
| 17日(水) | ●地震で被災した家屋に対する「り災証明書」の申請受付を開始。 |
| 18日(木) | ● 9時、第8回対策本部会議を開催。 |
| 20日(土) | ●り災証明書判定のため、被災家屋の第1次現地調査を開始。 |
| 22日(月) | ●国土交通省職員が来町し、地すべりを起こした岡ノ内池付近の被害状況を視察。 |
| 24日(水) | ● 16時10分、第9回対策本部会議を開催。 |

※被害の詳細については調査中のため、広報かがみいし4月号にてお知らせする予定です。

### り災証明書・被災証明書の申請について

2月13日発生の地震により被災した方について、下記のとおり交付申請を受け付けています。詳しくは税務町民課（☎62-2114）までお問い合わせください。

- ●日時：令和3年3月31日までの平日9時～17時
- ●場所：鏡石町役場　税務町民課（役場庁舎1階左手）
- ●申請時に必要なもの

申請書（役場備え付けのものを使用するか、町ホームページからダウンロード）、身分証明書、建物全景の写真、被害状況が分かる写真、その他被害状況が分かる資料　など

被害の報告が次々と書き込まれた地震直後の役場のホワイトボード

いわき市、須賀川市から給水車の派遣を受け、町民への給水を実施

がれきや被災した家具の受け入れ先となった鳥見山公園北側駐車場

被災した家屋の現地確認を行う税務町民課の職員

岡ノ内池付近の被災状況を確認する国土交通省の職員ら